

地域交流～ふれあい喫茶～

珈琲の良い香りが漂うロビーでボランティアの方と利用者様が和やかな雰囲気の中、楽しいひとときを過ごされていました。

「藤原台ふれあいのまちづくり協議会」ふれあい出前喫茶の皆様、次回もよろしくお願いいたします。



デイケア利用者様の俳句

短歌

桜（はな）の下
二人で写りし
友は亡く
岡田満壽子

月木は
友とかたらん
うららかな
川ノ上久子

桜咲き
孫の就職しらせれど
認知の人に
春は巡らす
辻 浩一

ごんぱち（イタドリ）の炒め煮

ごんぱちって？

紀州の方言でイタドリをごんぱちといいます。その他にもいろいろな呼び名が付いているようです。一般的にごんぱちの料理はあまり認識されていないようですが、紀州では、おいしい食材として大変重宝されています。代表的な料理方法を紹介します。

調理法

イタドリの皮をはぎ、ゆでる。
鮮やかな緑から、くすんだ黄緑色になったら素早く冷水にとる。その後、1,2回冷水を替え、約一日程度かけて酸味を完全に抜く。
(塩もみをして酸味を抜いても良い)。

のイタドリと平天を食べやすい大きさに切る。

フライパンに油をひき、イタドリと平天を入れて炒め、ほんだし、砂糖、しょうゆ、酒、みりんで味付けをし、最後に香り付けのごま油を少々加えて出来上がり。

偽者に注意！！

いたどりには、「ごんぱち」と「いぬごんぱち」の2種類があります。「いぬごん」は渋みが強く、食べられないのでご注意ください！！見分け方は、折ってみて中が空洞ならば「ごんぱち」、詰まっているものは「いぬごん」です。

和歌山県出身 岸本PT

うららだより 31号

発行日 平成23年4月1日

発行者 武下 浩
編集者 広報委員会



医療法人社団 康明会 介護老人保健施設 うらら
〒651-1603 神戸市北区淡河町淡河字長松寺574
TEL 078-950-5177 FAX 078-950-5188
URL: <http://www.roken-urara.jp>



私たちは
地域のみなさまが
自分らしく生きるために
心のこもった医療と介護で
応援します。

昔の偉業

今回は学校の先生をされていたT利用者様のお話です。

岡:何年生の先生をされていたか？

T利用者様:小学校一年生の先生やった。

岡:授業の前に予習などはされていたのですか？

T利用者様:そういうのはしてない。けど授業が終わって
帰りが遅くなるのはしょっちゅうやった。

岡:お給料は良かったですか？

T利用者様:良くも悪くも無い。

岡:困った生徒さんはいなかったですか？

T利用者様:みんないい子。悪い子はいない。

岡:戦争の影響などはありましたか？

T利用者様:そういうのはない。防空壕に逃げるといような
事もなかった。

でもお国のためにがんばらなあかんとは教えたよ。

お話を聞いて

学校の先生は帰りが遅くなる事も度々あったようで苦労も多かったと思います。きっと人気のある先生だったんだろうと感じました。ありがとうございました。

岡

編集後記 広報誌うららだよりを淡河郵便局とJA淡河支店に初めて置かせていただきました。一人でも多くの方に読んで頂きたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。
広報委員長 柳田

療養部長 堤 裕紀恵

デイケアひな祭り

ひな祭りを3月の初めの週に開催しました。初めは衣装を着ることを恥しがられる方が多かったのですが、皆さんだんだん着ることが楽しくなり、最後には大勢の方が着てくれました。

美男美女です。
見事な着こなしですね。

スタッフの
手作り衣装です！

仲むつまじいですね。なんと
お雛さまは男性の方ですよ。
美しいですね。



3月行事食

～ホームページでも行事食の紹介をしています～

桃の節句、ひな祭りには鯛、木の芽などをあしらった散らし寿司で春の訪れを感じていただきました。デザートは菱餅をイメージして牛乳ゼリーを色付けし、3層に積み重ねました。菱餅の3色には、白い雪の下に新しい緑が息吹き始め、大地にはピンクの桃の花が芽吹き、春を待ちわび希望あふれる気持ちが込められています。栄養科でも利用者様が楽しく過ごしていただけるように思いを込めてゼリーを作りました。

管理栄養士 森谷



第6回うらら事例研究発表会

3月17日、施設内研修として日頃の研究成果を発表しました。今年には北区の2事業所のケアマネジャーの方々を招待しました。また、関連施設であるケアハウス南風の職員の方にも参加していただきました。



- 発表部署と演題
- ・3階認知症専門棟・・・132～事故報告あり～
 - ・2階一般棟・・・皮膚トラブル改善への取り組み～リンゴ酢を使用して～
 - ・デイケア・・・個別ケアの在り方
 - ・リハビリテーション科・・・安全で確実な口腔ケアに向けて～シールを活用して～
 - ・居宅介護支援事業所・・・居宅介護支援事業所の役割と今後の課題について～ターミナルケアの事例から考察する～
 - ・2階一般棟・・・肝臓癌末期の看取りケア～告知されていない中での関わり～

【最優秀賞】 2階一般棟(発表者・郷田さおり)
【優秀賞】 2階一般棟(発表者・是枝弘和)



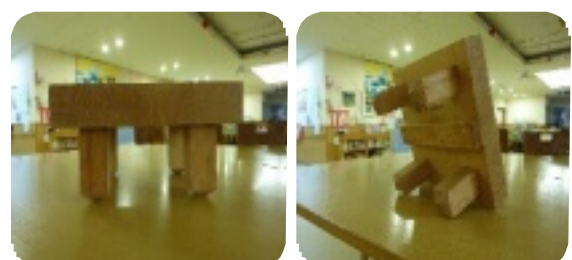
デイケアより

利用者様に将棋盤を作っていました。

- 将棋盤完成までのスケジュール
1. 将棋盤を作る事に決定 (2010年8月14日)
 2. 作業者の決定 (瓦林氏・今井氏)
 3. 設計図着手
 4. 設計図完成
 5. 盤の加工 (職員の知り合いに盤の加工を依頼する)
 6. 加工した盤の接着
 7. 脚部の加工
 - ・長さを揃える
 - ・図面の寸法に合わせる
 8. 組み立て・仕上げ
 9. 塗装
 10. 完成・発表 (2011年2月12日)



10月16日 脚部を切っている所です



スタッフ：一番楽しかったことは何ですか？

瓦林さん：「計画通り進んで完成までいけたこと」「今井さんの協力が得られた事」

今井さん：「出来上がった所を見た時が一番うれしかった。」

スタッフ：一番大変だったことは何ですか？

瓦林さん：「作業するところが固定していたら自分のペースでできていたのに・・・材料を切っていく所が大変だった。」「定盤があったらいいなあ」